

SDGsの視点からロジスティクス高度化を ともに考える

開催日時：2023年2月9日(木) 14:00~16:35

開催方法：オンライン（Zoomウェビナー使用）

参加対象：SDGsへの取り組みに関心のあるロジスティクス関係者

参加料：無料

定員：200名

参加のおすすめ

昨今、気候変動に伴う自然災害の激甚化・頻発化するなど温暖化対策は地球規模で喫緊の課題となっています。また、「物流2024年問題」への対応等も踏まえると、ロジスティクスは自然環境や社会的影響、担い手との関係を考慮した高度化が求められています。この流れは、2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標であるSDGsの達成と繋がります。

本研究会は、SDGsの視点からのロジスティクス高度化に関する情報提供を行うことで、ロジスティクス関係者がSDGs推進に取り組むきっかけづくりを行います。JILS「SDGs推進WGの検討」や、戦略的にSDGsに取り組んでいる2つの事例講演、ロジスティクス関係者の課題意識に基づくパネルディスカッションを行います。

プログラム

※諸事情によりプログラムが変更になる場合がございます。ご了承ください。

時間	内容
14:00~14:10	開会／「SDGs推進に関する取り組みについて」(仮)
14:10~14:30	講演① 「企業におけるSDGs推進について～重要なのはストーリーとロジック～」(仮) 稲村 俊武 氏(朝日新聞社 ビジネス開発センター アライアンス事業部長)
14:30~15:00	講演② 「ダイキン工業の物流戦略としてのSDGsへの取り組み」(仮) ・製造業／荷主として目指す価値創造(経済価値と環境価値・社会価値) ・全社戦略と連動した物流戦略、「ホワイト物流」推進運動 川口 秀明 氏(ダイキン工業株式会社 物流本部 業務部 国内ロジスティクス担当課長)
15:00~15:30	講演③ 「丸和運輸機関のSDGsへの取り組み」(仮) ・物流事業者のSDGsの取り組み(背景、進め方、体制、指標) ・SDGsの視点から見たBCP物流 中田 晋司 氏(株式会社丸和運輸機関 BCP物流支援企画部)
15:30~15:35	休憩
15:35~16:30	パネルディスカッション 「SDGsの視点からロジスティクス高度化にむけて」(仮) ～ロジスティクス×SDGsへの誘い～ 登壇者： 納富 信 氏(早稲田大学)本間 基寛 氏(一般財団法人日本気象協会) 稲村 俊武 氏(朝日新聞社)、川口 秀明 氏(ダイキン工業株式会社) 中田 晋司 氏 株式会社丸和運輸機関
16:30~16:35	閉会／SDGs推進WGのお誘い

参加申込方法

Webサイトからお申し込みください。

URL: https://zoom.us/webinar/register/WN_LwuU5fyNRwOMM9nvKR4K4w

トップ

研究会

1Day研究会

